

…すようなことで ③⑤

ディビット・マナーリオ
(指導主事助手・31歳)

手とポケット

11月、葛巻小2年生の教室で、担任の佐藤先生と一緒に英語の授業をしていたときのことです。

生徒の授業を見守っている間、僕は待っている姿勢として手をポケットに入れていました。すると、上野祥平くんに「手をポケットに入れないで」と注意されたのです。僕は、祥平君がなぜそう言ったのか佐藤先生に尋ねると「子どもがポケットに手を入れるとしかられるから」というのです。なるほど。もう少し詳しく聞くと、目上の人に対して腕を組むのは失礼なこと、目下の人に対しては大丈夫そうだと。

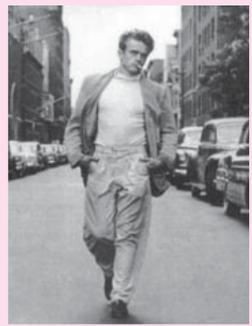
思い起こせば、教育委員会の千葉室長からも「ポケットに手を入れない方がいいよ」と言われたことがありましたが、そのときはあまり気にならなかったです。またあるとき、吉ヶ沢小の佐藤校長先生も、僕がポケットに手を入れる癖があると言われました。これまで気づけなかったのです。葛巻小学校の佐藤先生と話してから、手の位置も文化の一つだと分かりました。

アメリカでは、もしポケットに手を入れていても誰も気にしないのです。待っているときの姿勢としか思わないのです。

ネットで探してみると、手をポケットに入れる姿勢がたくさん見つかりました。アラニス・モリセットという歌手は“hand in my pocket”（手は私のポケットに）という歌を歌っています。

トルコでは、うなすくと「いいえ」という意味で、頭を横に振ると「はい」を意味します。日本では「ばんざい」は両手を上げるがアメリカでその姿勢はアメリカンフットボールで得点を得たと意味します。

それぞれが文化です。



数十年前にもジェームス・ディーンは歩きながら手をポケットに。日本人はどう考えるのだろうか

この文章は、ディビットさんが日本語で書いています。

盛岡税務署長賞

生活をふり返ると



神小路 栞さん
(葛巻中2年)

私は、教科書の後ろに「税金」という言葉を見つけました。その言葉は聞いたことはいないものなのかは知りませんでした。少し、自分の周りに目を向けてみると税金によって買われたり、税金を使ってやっているとかがたくさんありました。私たち中学生が使っている教科書。それは、全員に無償で渡されています。いつもは何とも思わずに使う教科書

ある日のテレビで、私と同じ年の子どもが学校に通えないというのを見ました。私

さらに、税金について今の

私にできることはないか考えてみました。例えば、教科書

全国納税貯蓄組合連合会が募集した中学生の「税についての作文」で、盛岡税務署長賞をはじめ町内から六人が入賞しました。盛岡税務署管内では、六九五点の応募がありました。

中学生6人が入賞

税についての作文

入賞者《敬称略》

- 盛岡税務署長賞
神小路 栞 (葛巻中2年)
- 岩手県納税貯蓄組合連合会会長賞
落宰 奈々絵 (小屋瀬中2年)
千葉 満里奈 (小屋瀬中2年)
- 盛岡地区納税貯蓄組合連合会会長賞
土石 瑞穂 (葛巻中2年)
川戸 章裕 (江刈中3年)
大峠 熙 (江刈中2年)

ですが、本来ならばお金を払わなければいけないもの

私の夢は看護師になることです。そのきっかけになったのは、小さいころに会った一人の看護師さん

これから私たちは、自分たちが使う税金のこともっともって知っていかなければいけません。税金に対する意識も変えていかなければならないと思います。みんなの意識が変わって、この国や税金のことについてみんなで考えていきたいです。そして私たちが望む社会にしていきたいです。そして、子どもたち一人一人の夢がかなえられる国にしていきたいです。



県警音楽隊の演奏や葛巻高校郷土芸能部の発表なども行われた「葛巻町地域安全大会」

子どもは地域の宝もの みんなで守ろうと大会

葛巻町地域安全大会は11月28日、葛巻中学校体育館で開催されました。

町内で発生した小学2年生の児童が犠牲になった悲しい事件から10年を経て、町の安全は地域全体で守ろうと初めて開催。町内の小中学校の児童生徒や防犯関係者、地域の人々約350人が参加し、県警本部の千葉義晴少年巡回指導員の「ネット犯罪の現状」と題した講話に耳を傾けました。鈴木重男町長は「子どもは地域の宝もの。地域全体で守って、安全で安心な町を次の時代に伝えよう」と呼び掛け、参加者らは「安全・安心な町くすまき」を未来に引き継いでいくため、町民みんなで力を合わせることを誓い合いました。

キャンドルナイト in くすまき 旧家でしのぶ昔の暮らし

12月21日、一年の中で日照時間が一番短いとされるこの日、くすまき環境パートナーシップと健康福祉課の共催企画としてキャンドルナイトのイベントが行われました。

今回舞台となった田代地区の三浦邸は、寛政から天保年間にかけて地方経済の中心となった旧家であり、一歩足を踏み入るとまるでタイムスリップしたかのよう。この地で長い歴史を刻んできた三浦邸に約60人が集まり、柔らかなるうそくの灯りがともる中、葛巻に連綿と受け継がれてきた地域の暮らしを振り返りました。歴史に学び、今を生き、未来へつなげる、そんな思いを共有したひとときでした。



いろいろを囲んで昔懐かしい郷土料理と映像を楽しむながら、昔を振り返ったキャンドルナイト

町スポーツ振興に貢献 半世紀を祝う体育協会

NPO法人葛巻町体育協会の創立50周年記念式典は11月29日、来賓や協会関係者約120人が参加して、ふれあい宿舎グリーンテージで開催されました。

地域スポーツや生涯スポーツの振興に貢献して半世紀。郷土の振興にさらなる貢献をしようと決意を新たにしました。

- 表彰受賞者は次のとおりです。(敬称略)
- ◆遠藤安信 (遠別山岳会長) ◆近藤慎一 (柔道協会会長)
 - ◆遠藤憲正 (同副会長) ◆野中二夫 (体育協会卓球部会長)
 - ◆近藤豊美彦 (バスケットボール協会副会長) ◆田向次雄 (スポーツ指導員協議会長) ◆服部晴男 (サッカー協会会長)
 - ◆久野良謙一 (バスケットボール協会副会長) ◆山形米蔵 (野球協会副会長) ◆淡淵喜美雄 (バレーボール協会副会長)



町のスポーツ振興に功労のあった10人を表彰した体育協会50周年記念式典